

ワークショップ議事録

「働く女性の都市空間」

1、概要

(1) 日時

平成 24 年 4 月 13 日 (金) 午後 6 時 30 分～9 時 20 分

(2) ゲストスピーカー

由井 義通 教授 (広島大学大学院)

(3) 配布資料

プリント 4 頁 (パワーポイント)

2、講義内容

(1) 導入

もともとは、団地の高齢化の問題などの研究をしていたが、母子世帯向けの福祉の住宅に関わったことから、女性の住宅問題に取り掛かった。

先日、広島県で団地の空き家の調査を行ったが、全国どこの大都市でも、郊外の空き家が大きな問題になっている。田舎の高齢化の場合は、隣近所のコミュニティがしっかりしているが、郊外の団地の場合には、コミュニティが希薄であり、問題がある。

(2) ジェンダーアトラス

①東京大都市圏及び京阪神大都市圏の単身世帯高齢者世帯率の分布の変化をみると、1980 年から 2000 年にかけて全体に増加している。山間部も単身世帯が増えてきている。

②未婚率の推移の図を見ると、2000 年に 30～34 歳の男性未婚率は、42.9% であり、25～29 歳の女性の未婚率は 54.9% である。男性の生涯未婚率が 1 割を超えている。未婚率は、東京と沖縄が高い傾向にある。

また、30 代の未婚率も、山間部以外は、高くなってきている。これを、町丁・大字単位で細かく見ると、23 区では、女性は山の手が多い。これに対して、男性は東部に多い。居住地の選好に差がある。大阪市では、男性女性とも都心に多いが、男性は南部にも住んでいるという傾向がある。

③これに対して、離婚率をみると、若年層で結婚した場合には、4 割以上離婚している。この場合には、乳幼児を抱えて離婚することになり、フルタイムで働けず、生活保護をもらうということにもなる。

(3) 女性の住宅問題

①データから、昨今、父子世帯は増えていないが、母子世帯は増えている。母親が生活を支えながら、子育てをしなければならず、貧困につながっている。また、男性の再婚で、養育費が支払われないという現状もある。母子世帯は、北海道、四国及び九州が高い傾向にある。他方で、未婚の母が増えているという現象もある。また、母子世帯は、東京では東部に、大阪では南部に多い傾向がある。

②シングル女性は、シングル男性よりも持ち家率が高い。女性は、結婚と関係なく家を買う傾向がある。シングル女性を選ぶマンションのタイプは、安全性（オートロック、駅から近く明るい商業地）、日照重視（騒音よりも）等の物件である。また、マンションを買う理由には、将来の不安（高齢者は家を借りにくいという恐怖感）等がある。東京では、家賃よりも月々のローンのほうが安いことがある。

③マンション購入希望者の年収は高くないが、貯蓄高は高い。職種の半分は事務職である。結婚は機会があればしてもよいと考えているのが約60%である。女性は、マンション購入を投資と考えている側面もあり、結婚後に貸すことも考えると、便利な立地のマンションを好むといえる。

(4) 労働力の女性化 - 断片化とフレキシビリティ -

専業主婦が少なくなっている。福祉サービスの90%近くが女性である。この中で、介護サービス業の特徴は、女性に対する需要があり、昼夜問わず一年を通したサービス、専門的サービスという点である。就業する理由としては、家計補助のためがある。女性就業を確保するための工夫が必要である。女性の労働は、断片化されやすく、フレキシブルである。

(5) まとめ

住宅問題は、家のことだけでは解決できない。女性を取り巻く環境を把握しなければならず、女性問題にも踏み込んで検討する必要がある。具体的には、労働内容（パート、介護、コールセンター）や、それに伴う労働時間や生活時間の検討も必要である。

また、女性の労働形態も多様化してきている。女女格差という問題もあり、女性問題をまとめて論じることは難しい側面がある。そこで、今日は介護現場で働く女性を中心に講義を行った。

3、質疑応答

(1) 院生からは、シングル女性が、マンションを購入していくことで、今後

生じる問題はないのかという質問があった。

由井先生からは、マンションを購入することで、家賃などの経済的負担が軽くなったとしても、維持管理のコストの問題や、シングル女性ばかりのマンションでは、コミュニティの偏りの問題が生じるとの説明があった。

(2) また、女性がマンションを買うことは日本特有の現象なのかという質問があった。

これに対して、先生からは、日本だけが特別な例ではないが、海外と日本は、住宅の値段が違うとの説明があった。

(3) さらに、離婚をして母子家庭になれば、実家に帰らないのかという質問があった。

これに対して、先生からは、親族と一緒に住むと、母子家庭ではないので、分布図上は反映されないとの説明があった。

以上

(議事録取りまとめ・加勢田)